

## 学校・学部経営計画

### 1 目指す学校像

(1) 校訓 「ひびき合い、つくり合う」

(2) 教育目標

**「ひびき合い、つくり合う」中で、自立に向けて力強く生きる人を育てる**

～生徒が他者とのかかわりの中で、お互いを大切にして学び合い(ひびき合い、つくり合う)、なりたい自分(自立)に向かって、自分の持てる力を発揮し、自分らしく生きていく人(力強く生きる人)を育てる～

(3) 目標具現化の柱

★分校合言葉 「**地域で自立し、地域に貢献する人になろう**」

ア 命を守り人権を尊重した安全・安心な学校づくり【安全・安心】

イ 一人一人の確かな学びを積み上げる授業づくり【授業】

ウ 家庭、地域、関係機関とともに共生社会を目指す学校づくり【連携】

エ 笑顔と対話を大切にし、認め合い支え合う働きやすい学校づくり【チーム】

### 2 目指す生徒像

ア たくましくしなやかな心と体をもつ生徒

イ 家庭・学校・地域の一員としての自覚を持ち、責任ある行動がとれる生徒

ウ 自分の生活をマネジメントできる生徒

### 3 本年度の取組(重点目標はゴシック体で記載)

	取組目標	達成方法(取組手段)	成果目標	担当部署
ア 安全 ・ 安心	命と健康を守る 危機管理・安全管理体制の整備 と対応力の向上	・実践的な学習の実施や 危機管理マニュアル の継続的な見直しと 周知	・生徒や教職員は緊急時の身の守 り方や自分の役割が分かって 行動している。	生徒指導
		・生徒の健康課題や実 態、時期に即した保健 学習や取組の実施	・個々の実態や生活状況を把握 し、心身の健康保持や安全のた めに必要な事柄を学んだり、自 己理解が進んだりする取組を 実施している。	保健体育
	教職員一人一人 の人権感覚の向 上と人権意識の 高い生徒の育成	・人権を尊重した教育活 動の推進  ・困りごとの積極的把握 と早期対応  ・生徒主体の学校づくり の推進	・生徒、教職員が気持ちの良い 挨拶をし、自他を大切にする言 動をしている。  ・木曜アンケートや SC 等を活 用し、生徒の困りごとに組織で 早期に対応している。  ・より良い学校になるよう、生 徒たちが学校生活について考 え、話し合い、実行する機会を 設定している。	生徒指導 教務・連携  生徒指導

イ 授業	なりたい自分に向けた確かな成長を支える授業の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>『なりたい自分を「見える化」する授業づくり～見える化で変わる生徒の行動と振り返り～』をテーマとする校内研修の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>根拠のある目標や活動の設定、適切な評価、授業改善を行っている。</li> <li>生徒は目的や意義を理解して活動に取り組んでいる。</li> </ul>	研修・学習指導
		<ul style="list-style-type: none"> <li>なりたい自分の捉えを共有し、目的を明確にしたキャリア教育の実践</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ステカの重点や支援について意見を交わしながら授業づくりに取り組んでいる。</li> <li>生徒は学習場面をとおして、自分の良さや成長を実感し、将来どんな生活をしたいか具体像を描くことができている。</li> </ul>	研修・学習指導 進路
		<ul style="list-style-type: none"> <li>学びを深めるためのICT 端末活用の促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ICT 端末を活用して自分の考えを伝えたり、友達とやりとりして考えを広げたりする学習場面を設定している。</li> </ul>	教務・連携
ウ 連携	共生社会の実現を目指し、学びある共生共育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域への積極的な発信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒や教職員が焼津分校の魅力や活動の価値を理解し、取組や成果を地域に発信している。</li> </ul>	教務・連携 生徒指導 管理職・部主事
		<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の発想や自発的な関わりを大切にした共生共育の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒と交流相手の双方が活動の意義や良さを実感できる共生共育を展開している。</li> </ul>	教務・連携
	保護者、関係機関、地域との連携・協働体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部人材の活用や面談による自己理解を深め、なりたい自分に近づくキャリア教育の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒や保護者の状況、ニーズに応じた情報提供や面談を実施している。</li> <li>生徒は自己理解を深め、保護者とともに卒業後の生活を考えている。</li> </ul>	進路 教務・連携
エ チーム	やりがいと同僚性の高い職場環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>お互いの考えを尊重し、認め合う関係づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教職員がお互いに相手を思いやる伝え合いをし、協働しながら学校づくりに取り組んでいる。</li> </ul>	管理職 部主事 教務・連携
		<ul style="list-style-type: none"> <li>効果的な業務の在り方や行事、活動の見直し、検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務の優先順位を決め、タイムマネジメントすることで完全定時/定時退勤日に17:00/18:00退庁している。</li> <li>授業改善や生徒理解のための時間確保ができている。</li> </ul>	